

関西倫理学会2015年度大会タイムテーブル

10月31日(土)	第一会場	司会予定者	第二会場	司会予定者	第三会場	司会予定者	大会場
10:30	福家佑亮「格差原理と自尊心-G.A.コーエンによるロールズ批判の検討」	林芳紀	入江祐加「反省から客観化へ—ディルタイの精神科学における「心理学」の展開—」	霜田求	奥堀亜紀子「哲学史におけるジャンケレヴィッチの道徳形而上学—理性主義と非理性主義の道徳性」	松島哲久	
11:15	岡本慎平「『哲学的必然性』とその誤った連想—意志の自由をめぐるJ・S・ミルの二つの議論について—」	林芳紀	櫻井真文「『フィヒテの『道徳論の体系』(1798年)における道徳性の原理の演繹」	霜田求	小田切建太郎「後期ハイデガーにおけるかまどの意味」	阿部将伸	
12:00	昼食休憩1h						
13:00	安倍里美「理由に依拠した規範性理解をめぐる対立について」	鶴田尚美	矢島義英「『精神現象学』における「良心」の宗教性」	倉本香	野口亮「デリダのコミュニケーション論—他者論との関連に着目して—」	亀井大輔	
13:45	石毛弓「人称・非人称的観点からみた人格の同一性の規準—パーフィットの主張をめぐって—」	鶴田尚美	鬼頭葉子「カントとティリッヒ—倫理的命法の無制約性について—」	倉本香	島田喜行「フッサールの「人倫的自我」」	水谷雅彦	
14:30	鈴木真「エアの問題、非認知主義、不確定性」	佐藤岳詩	喜多源典「西田幾多郎の身体論における「当為」の問題—後期西田哲学を中心に—」	児玉聡	味村考祐「ガダマーの伝統概念の二重性について」	水谷雅彦	
15:15	休憩						
15:30							(依頼発表) Philip Cam 1 'A Philosophical Approach to Moral Education' 司会: 伊勢田哲治
16:15							会員総会
17:00							懇親会

11月1日

(日)

10:30							
11:15	朴順龍「ロールレタリングを用いた受刑者教育プログラムの効果に関する研究」	江口聡	窪田徹「ヘルクソン哲学に於ける生命の本質としての意識」	庭田茂吉	野崎泰伸「ピーター・シンガーの「効果的利他主義」に関する批判的検討」	児玉聡	
12:00	川合大輔「1920年代日本における少年犯罪と道徳教育論」	江口聡	柿本佳美「デカルト道徳論から見る「わたし」という語りと「寛容」の可能性」	庭田茂吉	永守伸年「知的障害者の自律と介助者との信頼」	堀田義太郎	
12:45	昼食休憩						
14:00							シンポジウム; テーマ「子ども・哲学・倫理学」 提題者: 金澤正治、中川雅道、辻村修一 討論者: 松本啓二郎 司会: 枅形公也、奥田太郎